

I 策定の趣旨

東日本大震災・原子力災害からの復興を成し遂げるのみならず、安全で品質が高く、魅力ある農林水産物を安定的に生産・供給し、「ふくしま」ならではのブランドを確立する。

II 試験研究の基本方向

令和3年度から10年間における試験研究の進むべき方向性を定める

基本方向1 東日本大震災・原子力災害からの復興の加速化による農林水産業の再生を支援するための試験研究の推進

基本方向2 農林水産業の生産力を強化するための、先端技術を活用した技術開発等の推進

基本方向3 県産農林水産物の競争力を強化するための、「ふくしま」ならではの価値向上に資する品種開発等の推進

基本方向4 地球温暖化等の気候変動に対応し、環境と共生する農林水産業を進めるための技術開発等の推進

基本方向5 安全・安心な県産農林水産物の安定供給と生産者の所得向上のための試験研究の推進

試験研究を推進する方法を定める

特に重要なテーマを定める

III 試験研究の推進方法

推進方法1 現場ニーズを的確に捉えた試験研究課題の設定

推進方法2 試験研究課題の適切な進行と研究内容の柔軟な見直し

推進方法3 関係機関等との連携による効率的な試験研究の推進

推進方法4 試験研究情報発信と生産現場への普及

推進方法5 競争力強化のための戦略的な知的財産の保護と活用

推進方法6 高度な専門知識を有する人材等の体系的な育成

推進方法7 避難地域等の復興のための試験研究の推進

IV 重点試験研究テーマ

本方針期間を前期、後期の2期に分け、前期のテーマを下記のとおり設定する。後期には、そのときの農林水産業の状況を踏まえ、新たに重点試験研究テーマを設定する。

	前半の重点試験研究テーマ (令和3～7年度)	基本方向					実施機関
		1	2	3	4	5	
1	避難地域等における営農再開・農業再生を進めるための技術開発	○				○	農業総合センター (本部、浜地域農業再生研究センター)
2	先端技術を活用した畑作物・施設野菜の超省力栽培・出荷技術の確立	○	○			○	農業総合センター (本部、浜地域研究所、浜地域農業再生研究センター)
3	避難地域等における新たな農地管理技術の開発	○	○			○	農業総合センター (本部、浜地域農業再生研究センター)
4	先端技術を活用した新たな肉用牛改良技術の開発		○	○		○	農業総合センター (畜産研究所)
5	県オリジナル品種の育成と県農産物の特性を生かす加工技術の開発			○	○	○	農業総合センター (本部、浜地域研究所、果樹研究所)
6	地球温暖化等の気候変動に対応する県産農産物の生産技術の開発				○	○	農業総合センター (本部、浜地域研究所、会津地域研究所)
7	果樹の革新的栽培技術及び病虫害防除技術の確立					○	農業総合センター (果樹研究所)
8	広葉樹林の利活用技術の開発	○	○			○	林業研究センター
9	先端技術を活用した漁業生産力強化のための研究		○	○		○	
10	資源管理型漁業の推進に関する研究				○	○	水産海洋研究センター 水産資源研究所 内水面水産試験場
11	魚介類における放射性物質の移行過程の解明	○				○	